

日野稲門会報

第17号

＊
日野稲門会
事務局
＊

日野市多摩平
6-13-52
窪井方
☎042-585-1953



ご挨拶

…昨年度総会・懇親会のご報告と
今年度のご案内…

日野稲門会会長 森田 治夫

会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

昨年度の総会は、6月25日、多摩平の森ふれあい館にて、55名の方々のご出席を得て開催しました。

第1部の総会では、平成17年度の事業報告・会計報告、18年度事業計画・予算を提案し、原案どおり、ご承認いただきました。

役員改選につきましては、現役員に英武さんを副会長に加わっていただくことが承認されました。

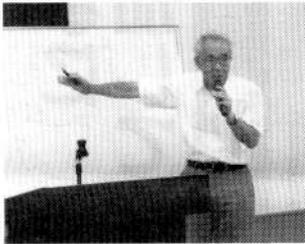
次に、会則第9条「顧問・相談役」に名誉会長を加え、当会の創立時からご苦勞願いました、前会長の千田吉郎さんに名誉会長委嘱の提案を行い、承認されました。

第2部の講演では、吉田夏生さんに「平山季重と鎌倉時代の武士」と題して、この地に住む私どもに身近かに感じられる、興味深いお話をさせていただきました。

第3部は、会場を豊田駅前の「杏花飯店」に移して、約2時間懇親の会が行われました。

今年の総会・懇親会につきましては、下記のご案内のとおりですが、第2部の講演では、佐藤和吉さんをお願いして、「荒れる魂」と題してお話しいただくことにしました。

なお今年度は、ご承知のとおり、母校の「創立125周年記念」の年です。母校で開催予定の記念イベントにつきましては、別項コラムをご参照ください。この機会に



地元出身の武士、平山季重について、わかりやすく解説をされた吉田夏生さん

皆様の大学への一段のご協力をお願いしたいと思います。

最後に、総会・懇親会に、多数の方々にご参加くださいますようお願い申し上げます。

■今年度の行事予定■

- 5月12日 バードウォッチング会
- 5月19日 ハイキング同好会
- 6月2日 春のゴルフコンペ
- 6月25日 早慶戦を応援する会
- 6月24日 第28回総会・懇親会
- 9月1日 ハイキング同好会
- 10月5日 秋のゴルフコンペ
- 11月27日 早慶戦を応援する会
- 11月3日 ハイキング同好会
- 12月4日 収穫祭(芋掘り会)
- 12月18日 バードウォッチング会
- 12月23日 日野荒れる会(早慶戦)
- 12月25日 日野・国立合同囲碁会
- 12月2日 日野荒れる会(早明戦)
- 3月8日 ハイキング同好会
- 3月17日 日野・国立合同囲碁会

※歌つ会は、奇数月第1水曜日、偶数月は第1木曜日に開催。

早大だより 創立125周年記念企画

創立125周年を迎える母校では、10月20日から11月2日までを祝賀期間として、下記のような記念企画が開催されます。

【イベント】

- 10月20日(土)、21日(日) 稲門祭 (西早稲田キャンパス)
- 10月21日(日) 創立125周年記念式典 (記念会堂…招待者対象)
- 10月23日(火) 研究推進部シンポジウム (井深大 記念ホール)

【展示】

- 10月1日(日)～11月10日(土) 「會津八一と早稲田大学」 (會津八一記念博物館)
- 10月1日(日)～11月11日(日) 「演劇人 坪内逍遙展」(演劇博物館)
- 10月20日(土)～11月17日(土) 「早稲田の歌 ワセダのメロディー—早稲田大学校歌制定100年記念—」 (會津八一記念博物館) 他

【講師プロフィール】



佐藤 和吉さん

53年、東京都中野区生まれ。ラグビー一筋38年。久我山高校時代3年連続全国大会出場。早大在学中、対抗戦4年連続優勝。卒業後、(株)東芝入社。東芝府中ラグビー部の礎を築く。現在、東芝キャリア空調システムズ(株)総務部長役員待遇勤務。

第28回 総会・懇親会のご案内

《第1部》総会

日時 平成19年6月24日(日)

(午後2時30分より)

会場 多摩平の森ふれあい館

☎585・2000

(JR中央線豊田駅北口、徒歩7分、地図参照)

議題 ①平成18年度事業報告

・会計報告

②平成19年度事業計画

・予算

会場 5千円(会場で徴収)

杏花粉店

☎586・2070

(JR豊田駅北口、ファミ

ーユ京王3F)

《第2部》講演

(3時10分より)

演題 「荒れる魂」

① 早大ラグビーとは

② 地獄の菅平合宿

③ 伝統の早明戦 他

講師 佐藤 和吉(51・教育)

日野稲門会々員

《第3部》懇親会

(4時30分より)

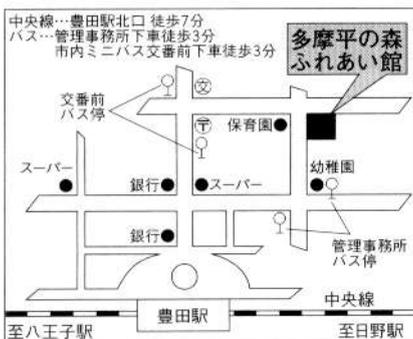
会場 杏花飯店

☎586・2070

(JR豊田駅北口、ファミ

ーユ京王3F)

《稲門会会費未納の方は、ぜひ納入をお願いします。》



同好会・行事に 参加して

会員と家族の声

日野荒ぶる会

(30・教育) 福地 世平



早大ラグビー蹴球部には、全国制覇したときの歌われる部歌「荒ぶる」がある。♪荒ぶる吹雪の逆巻く中に、蹴る我らは銀塊たくく……♪と。「荒ぶる」とは、ワセダラグビーの伝統「緊張・創造・継承」の精神を表すという。

そのワセダラグビーをこよなく愛する我ら「日野荒ぶる会」会員は、今シーズンもまた、秩父宮、国立競技場に参集、熱烈応援した。12月3日明治に大勝(43対21)、対抗戦グループ6年連続優勝を果たし、大学選手権は、1月2日準決勝で京産大に快勝(55対12)、13日、宿敵関東学院との決勝戦に臨んだ。しかし、無念、26対33で敗れ、大学日本一3連覇の夢は消え、国立の空に「荒ぶる」が響き渡ることはなかった。その夜、新宿ライオンに13名が

集い、勝利の美酒ならぬ苦杯を傾けつつも、和気藹々、敗因の分析など戦評を熱っぽく語り合い、来季の学生王座奪回を祈願した。

ワセダラグビーに魅せられた同志が、ワセダラグビーを語り、その観戦に、至福のときを分かち合える「荒ぶる会」、同会を組織された三浦会長、英・窪井両幹事に、また、入場券をお世話頂いているラグビー部OB佐藤氏に、感謝の念を新たにしたい。

◎次回「日野荒ぶる会」は、11月23日(金)の早慶戦観戦秩父宮を予定。

歌う会

鈴木 美也子
(鈴木武彦氏夫人)

主人に続いて入会しましてから2年が過ぎ、今ではレパートリーが170曲にまで成長させて頂きました。

清里バスハイクに参加した時に、早川夫妻と花組コースで御一緒に、

花の香りの如くお誘いを受け、ためらいがちでしたが何故か人会の運びに。今日まで歌を通してご薫陶を頂いております。

当初は持ち歌もなく、人前で歌うことに抵抗さえ感じていたもので、選曲に戸惑い、練習するのに精一杯でした。ごぶしの巧みな森田さんはじめ皆様からのアドバイスを受け、アットホームな中で不安が払拭され、お仲間入りが出来るようになりました。



歌う会の「美女軍団」(中央が筆者)

第一声が響き渡り、出番になると私はドキドキ、皆様はワクワクに見えます。流れる歌声、熱演、ふりは、若さ漲る発表会のようにです。会の美女軍団もさることながら、店の美人ママの存在も、声・色艶を倍増させます。四季折々の歌に魅了され、恋の亡骸に傷み、追憶が蘇り、心の音が消えるまで励まされ、私はどれだけ人生勉強させて頂いていますでしょうか。主人とさらに仲睦まじく参加していきたくと思っています。

◎「歌う会」は奇数月第一水曜日、偶数月は第一木曜日に開催。

バードウオッチング会

小学6年生 土肥 玲菜
(土肥宏二郎氏・幸代氏令嬢)



私が、初めて稲門会のバードウオッチングに参加したのは、平成17年6月5日の多摩川・大栗川合流地点での観察です。その時、初めてカワセミを見て感動しました。これをきっかけに、会があるたびにバードウオッチングに参加するようになりました。

会では、八王子・日野カワセミ会の粕谷さん、下重さんをはじめとして、いろいろな方に野鳥のことを教えてもらい、とても勉強になっています。

今まで会に参加して一番印象に残っていることは、平成18年11月に昭和記念公園で、カワセミの決闘を見たことです。それは、2羽のカワセミのオスが、おたがいに一定のきまりを保ちながら、いかにしたりけん制したりして戦っていました。私は、カワセミが木に止まっている姿や、飛ぶ姿しか見たことがないので、とてもびっくりしました。参加するたびに、新しい発見があるので、この会をいつも楽しみにしています。

今は、勉強が忙しくて、思う存分バードウオッチングができませんが、中学に入ったらもっと機会を増やしたいと思っています。

◎次回「バードウオッチング会」は、5月12日(土)に開催の予定です。

平成18年度収支計算書 (18.4.1~19.3.31)		平成19年度収支予算書 (19.4.1~20.3.31)	
収入の部		収入の部	
科目	金額	金額	摘要
前年度繰越金	330,860	361,098	
会費	296,000	276,000	
受取利息	183	0	
寄付金	3,000	0	
組織強化補助費	109,000	109,000	早稲田大学組織強化補助費
総会会費	255,000	250,000	
計	994,043	996,098	
支出の部		支出の部	
文化活動費	135,690	146,000	芋掘り、ハイキング他
会報発行費	54,725	55,000	第16号400部
名簿関係費	0	0	第17号400部
通信費	13,420	15,000	総会、芋掘り
旅費交通費	22,820	26,000	会報、代議員会、稲門祭
会議費	9,970	13,000	会館使用料他
125周年寄付金	0	0	
諸会費	90,000	100,000	会長会、三多摩支部
事務用品費	12,820	15,000	インク、宛名ラベル他
支払手数料	11,500	11,000	郵便振替手数料
雑費	0	0	
予備費	0	0	
総会費	282,000	270,000	懇親会、講師謝礼
次年度繰越金	361,098	345,098	名簿発行費積立金他
合計	994,043	996,098	
預り金	6,000	0	

ゴルフ同好会

山口 美智子
(山口隆久氏夫人)



仕事帰りに寄ったゴルフ練習場でレッスンを受けたのが、私のゴルフの始まりでした。ゴルフって芝生の上を歩いてクラブで打つだけ、と思っていた私ですが、その難しさと面白さに自分でも驚くくらいはまってしまい、今では勧めてくれた夫に感謝感謝……です。

稲門会とは全く関係のない私が夫のお陰でゴルフ同好会に参加させていただいて6年くらいになるでしょうか？遠出のゴルフの少ない私には、毎年いろいろなゴルフ場でプレーできることもとても嬉しく、これからもできるだけ参加

させていたただきたいと思っています。何年経っても単価の安いスコアですが、一緒に回ってくださる方が皆様優しく、益々ゴルフ大好きになっております。本当にありがとうございます。これからも皆



にぎやかに盛り上がる、バス車中のゴルフコンペの懇親会

様と一緒にゴルフに、また帰りのビールも楽しみに、元氣に行(生きたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

◎次回「春のゴルフコンペ」は、5月25日(金)に開催の予定。

幹事からの報告

早慶戦を応援する会

昨秋の「早慶戦を応援する会」は、10月28日の1回戦を会員7名とともに観戦しました。結果は1対5の敗戦。観戦後の増田屋(そば屋)での残念会は、苦い酒になりました。

翌日の2回戦は4対2で勝利したものの、3回戦は1対2で敗れ、早慶戦で勝ち点を挙げる事が出来ませんでした。

しかしながら、母校は慶應を除く4校から勝ち点を挙げて、3季ぶり38回目の優勝を飾りました。

昨秋は、宮本、大谷両投手がチームを支えましたが、両投手が卒業する07年シーズンは、投打に新しい力の台頭が期待されます。その一番手が早実から入った斎藤佑樹投手でしょう。彼らの活躍で完全優勝(勝ち点5)を果たし、勝利の後に校歌を歌えることを期待しています。

(金子順治・記)

◎次回「早慶戦を応援する会」は、6月2日(土)に観戦予定です。

ハイキング同好会

(32・教育) 高橋 英子



健脚揃いで私には無理ではないかと、敬愛していた夫の忠告で諦めていた頃、縁あって複数の方々のお誘いがあり、不安半分の気持ちで入会しました。

浅間尾根から始まり、以来八ヶ岳山麓、石老山、入笠山、縹枯山、奈良倉山と夢のような楽しい山歩きが実現しています。

学童疎開地、穂高で北アルプスの雄姿を崇めて暮した幼年期から山への憧れが強かったので、同好会員とのハイキングは至福の時となりました。パワー全開で山道を汗して踏み一步一步が達成感に繋がって、山頂からの眺望に気分は昂揚します。同窓のお仲間と元気に山での無限の楽しみを分かち合える今が青春真只中……というところでしょうか。この感動を描き溜めた山のスケッチは、私の大切な宝物です。次回の山に備えて普通の体調管理に余念のない昨今です。常に綿密な山行計画を立ててくださる幹事さん、会員皆様の御交情に心から感謝しております。

◎次回「ハイキング同好会」は、5月19日(土)に坪山にて実施の予定。

囲碁同好会(日野稲石会)

幹事からの報告

日野、国立稲石会合同大会は、3月18日に、日野市勤労・青年会館で、22名が参加、調布からも3名が参加して実施しました。ABC3組の優勝者には、プロ棋士、武宮正樹氏の置物を、仲林氏が安く手配、喜んでいただきました。

第6回オール早稲田囲碁祭は、6月10日に、日本棋院で約300名の早大OBおよび現役早大生が参加して実施されました。

日野稲石会は、国立稲石会と合同で、毎月第2、第3、第4週の土曜日午後、囲碁練習会を開いております。初心者大歓迎ですので、奮って御参加ください。(市野誠一・記)

秋の収穫祭

小学6年生 英 航
(英 稔氏令息)



僕は幼稚園のときから、秋の収穫祭(芋掘り会)に参加しています。参加した理由は、おじいちゃんが毎年誘ってくれて連れて行ってもらっているからです。



畑のあちこちで歓声をあげながら家族も一緒に、楽しい秋の収穫祭

参加しておもしろかったことは、サツマイモを掘っているときに、1個だけサツマイモが出てきたことです。最初は何が出てきたのかと思いましたが、よく見るとサツマイモで、思わず、ラッキーと思いましたが。

残念だったことは、コンテストで、重さでも長さでも1位になれなかったことです。これまでほとんど1位になったことがないので、次こそは大きいのが出てきてくれるといいなあと思います。

掘り終わったら、その場で、お茶と大学芋をいただきました。それがとてもおいしかったです。持ち帰ったサツマイモは、天ぷらにして、サツマイモは、けんちん汁や煮物にして食べました。

◎次回「秋の収穫祭(芋掘り会)」は、11月4日(日)に開催の予定。

■会員だより

つれづれの

「うどん打ち」

(28・政経) 佐野 輝男

束縛から少し解放されて、自由な時間が持てるようになってから、先ず気がついたことは、三度三度の食事が目の前にあることだった。食事と云って、懐かしく思い出されるのは、若いときに、母親が台所で「手打ちうどん」を打っていた姿であり、その味である。そこで自分も、昔から興味があった「手打ちうどん」を打ってみようという気になった。

そのころ、地元の公民館で有志による「うどん会」ができたので、遅ればせながら参加した。そして福祉協のバザーや老人会、時には小学校二年生の家庭科の授業で、「うどん打ち」の指導までやったことが懐かしい。

「うどん打ち」は、見た目より大変で、力と時間がかかる。また冬でも汗が出るくらいの労働である。しかし、その代りに、機械打

ちのうどんより、「こし」があり、味も良くて、何より食感がたまらない。

「手打ちうどん」の基本的基は、(例)4人分で地粉500g、水250cc弱、塩25gの割合で混ぜる。(加水は気温により減量し、満遍なく水分を行き渡らせて、耳たかの柔らかさの玉に練り上げる。そして、約1時間以上ビニール袋に完包して寝かせる。その後は、延ばし、切り、ゆでる。それから食べるのだ。



小学生にうどん打ちを指導する筆者

どうか皆さんも失敗を恐れず、やってみてはいかがかと思う！

最後に、自慢話をさせてもらうと、自分で料理に興味を持つようになってから、果物、野菜の皮むきが上手になったことである。包丁を使つての柿、リンゴの皮むきで、刃の入れ方と、入れたら最後までできるだけ断ち切らないでむき終わるコツを会得(大げさかな！)した。

終わりに、料理は、それぞれの個性ある素材の特質を見極めることと、それをいかに生かすかにあると思うし、奥深いものである。

水で自動車を

走らせた

(30・機械) 久保田喜美雄



東京の下町で育った小学校低学年の頃、近所の家で毎朝一升瓶を使って車に水を供給しているのを見て「水で走るんだ」と思い込んでいました。

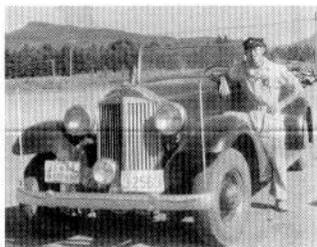
その後戦況も厳しくなり、「ガソリンの1滴は血の1滴」と叫ばれ「車はガソリンで走る」ことを認識しました。木炭車など代用燃料の車が現れた頃で、子供心に「水で自動車を走らせたら」と真剣に考えた思い出があります。

昭和30年代後半になり自動車の増加に伴う排出ガス公害、特に「デイズル」車の黒煙と窒素酸化物の排出が問題視され、その対策に携わることになりました。

窒素酸化物はエンジンの高温燃焼によって発生するので、温度を下げれば減少することは知られています。水を噴射する方法もその

一つですが燃料に相応した量いかに制御するかが課題でした。

石油メーカーの協力で軽油に水15%を添加した「ゲル化軽油」を調達してテストしたところNOxは31%減少、HC微増、黒煙減少、出力と燃費の向上が確認でき、大型バス2台で1年間の実車走行試験をしました。結果は水分による発錆などは全くなく実用上支障ないことを確認しましたが、燃料のゲル化コスト高が支障となり採用を見合



昭和11年製のバックカードと筆者。軽井沢の早大グラウンドで合宿授業をした時の写真(昭和28年)

わせました(昭和49年)。

その後東京都環境科学研究所の依頼で水15%を混合した「エマルジョン軽油」での3万キロ実車試験を担当しましたが、NOxの減少効果は認められ水分によるエンジンへの悪影響はありませんでした。水を加えた分燃費が良くなり、これが「水増し」だなどと当時冗談を交わしていました。

水だけで車を走らせたのではありませんが、幼い頃の「自動車を水で走らせる」と言う夢が叶ったような気持ちになりました。

燃料に水などを添加する「燃焼改善」の効果に限界もあり、最近「燃料の質を替える方式(バイオ燃料等)」や、燃焼後のガスに尿素水作用させて浄化する「後処理方式」が注目されています。

◆会員の動き

《新入会員》

- | | | |
|-------|-------|----|
| 江口 展司 | 41工研修 | 機械 |
| 小栗 清弘 | 37理工 | 工経 |
| 杉本 清香 | 平16文 | 英文 |
| 田中 基允 | 36商 | |
| 中武 英憲 | 平17政経 | 政治 |
| 吉田 夏生 | 37文 | 国史 |
- 《退会会員》
- | | |
|-------|-------|
| 泉 邦英 | 野中 登 |
| 大隅 聡 | 松下 博之 |
| 加藤 義昭 | 山口 進一 |
| 白髭 卓之 | 山崎幸三郎 |
| 菅沼 康光 | 横井 亮介 |
| 中村 豊輝 | |

《日野稲門会現役員》

- | | | |
|------|------|-------|
| 名誉会長 | 24体育 | 千田 吉郎 |
| 会長 | 23専攻 | 森田 治夫 |
| 副会長 | 26法 | 嶋田 富次 |
| 幹事 | 34商 | 木村 武郎 |
| 監査 | 35商 | 英内 三郎 |
| | 30教育 | 石坂 治男 |
| | 34政経 | 吉原 松男 |
| | 36文 | 早野 誠一 |
| | 35政経 | 市川 圭典 |
| | 37文 | 窪井 勝典 |
| | 37工経 | 金子 順治 |
| 事務局 | 37教育 | 阪本 昭夫 |
| 会計担当 | 40政経 | 小笠原 豊 |
| | 41政経 | 山口 隆彦 |
| | 41政経 | 鈴木 武彦 |
| | 43政経 | 生川 重博 |
| | 44機械 | 藤村 重雄 |
| | 61土木 | 土肥宏一郎 |